

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年7月1日～)  
～米経済指標強めなら前向きに～

発表日: 2013年7月1日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
7月1日(月)	日本	日銀短観・業況判断DI・大企業製造業(6月)	★★★	+3	▲4~+9	▲8	
		・大企業非製造業(6月)	★★★	+11	+8~+15	+6	
		・大企業全産業設備投資(6月)	★	+2.9%	▲2.0~+7.1%	▲2.0	前年度比
		新車販売台数・乗用車(6月)				▲8.9%	前年比
	路線価(2013年)						
欧州	欧消費者物価(6月): 速報値	★★★	+1.6%	+1.3~+1.7%	+1.4%	前年比	
	欧失業率(5月)	★	12.3%	12.2~12.4%	12.2%		
	英中銀のカーニー新総裁就任	★					
	クロアチアEUに加盟						
米国	ISM製造業景気指数(6月)	★★★	50.2	48.5~51.4	49.0		
他	中国製造業PMI(6月)	★★	50.1	49.7~50.6	50.8		
7月2日(火)	日本	10年債入札	★★				
	欧州	-					
	米国	自動車販売台数(6月)		1,530	1,510~1,560	1,520	万台・年率
他	豪州金融政策委員会	★	2.75%	2.50~2.75%	2.75%	政策金利水準	
7月3日(水)	日本	-					
	欧州	欧小売売上高(5月)		+0.3%	▲0.6~+0.9%	▲0.5%	前月比
	米国	ADP雇用統計(6月)	★★★	+160	+133~+175	+135	千人・前月差
		ISM非製造業景況指数(6月)	★★	54.2	53.4~55.0	53.7	
	貿易収支(5月)		▲400	▲450~▲388	▲403	億ドル	
7月4日(木)	日本	日銀支店長会議					
		黒田日銀総裁挨拶	★★				
		30年債入札	★★				
	欧州	BOE金融政策委員会	★	0.50%	0.50%	0.50%	政策金利水準
		ECB理事会	★★★	0.50%	0.50%	0.50%	政策金利水準
	ドラギECB総裁記者会見	★★★					
7月5日(金)	米国	祝日					
	日本	景気動向指数(5月)・先行CI		101.2	101.0~101.8	99.0	
		・一致CI		96.2	95.7~96.6	95.3	
	欧州	-					
7月6日(土)	米国	雇用統計・非農業就業者数(6月)	★★★	+165	+77~+200	+175	千人・前月差
		失業率(6月)	★★★	7.5%	7.4~7.6%	7.6%	
		時間あたり賃金(6月)		+0.2%	+0.1~+0.2%	0.0%	前月比
7月7日(日)		-					
7月8日(日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は短期ゾーン中心に低下。FRB当局者が、市場のQE3縮小観測は行き過ぎとして、米金利の急上昇を牽制する発言を繰り返したことが背景。なお、南欧諸国やアジアなどの相対的にリスクが高いとされる国でも金利は低下しており、中国のシャドーバンキング問題から生じるリスク回避の動きは、今のところ限定的と判断される。

今週は、米ISMと雇用統計に注目が集まる。強めならQE3早期縮小観測が高まり、金利は上昇余地を探る展開を再び強めよう。ただし、利上げには時間がかかるとの見方が崩れるとは考えにくく、短期ゾーンでは落ち着いた推移が見込まれる。日本では短観が発表され、企業景況感の一層の改善が予想される。米指

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

標も良好だった場合、日本でも金利は上昇余地を探る展開が強まる公算が大きい。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。QE3縮小・解除に向けた市場の懸念は行き過ぎとの見方から、米国を中心に金利の上昇が一服、株式市場もこれを好感する格好となった。また、日本では円安の進展が株価の押し上げに寄与した。

今週は、QE3の縮小時期を探る上でISMや雇用統計が注目される。もっとも、良好な内容であれば、9月からQE3縮小との見方が強まったとしても、業績相場への移行期待から株価へのネガティブな影響は限定的か。日本では、円安の進展を見ながら株価は底堅い推移が予想される。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、高金利通貨高・低金利通貨安となった。FRBでは地区連銀総裁を中心として、足元の米金利の上昇を牽制する発言が繰り返されたことから世界的に株価が上昇、リスク回避の姿勢が弱まったことが背景。強めの米経済指標の発表が相次いだことも、世界的な景気の回復期待を高め、高金利通貨高に繋がったと考えられる。

今週は、米経済指標睨みでQE3の縮小時期を探る格好となる。指標が強めなら、前週同様に高金利通貨高・低金利通貨安の展開が見込まれる。中国のシャドーバンキングへの当局の対応が注視されているが、少なくとも前週の展開からは為替相場ではこれを強く警戒している様子は窺えない。この問題に注目が集まるようだと、ドル独歩高の展開に転じよう。円は対ドルを中心に減価傾向を辿ると見込まれる。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は上昇した一方、非鉄金属などは下落。米国では耐久財受注などが予想を上回ったことなどから原油需要が高まるとの期待が高まったほか、カナダでのパイプラインが洪水の影響で輸送停止となったことなども原油価格押し上げに繋がった。

今週は、一進一退の推移が続こう。米指標が強めでも、QE3早期縮小観測が高まるようだと、商品市況へのプラスの効果は小さくなる。週内には中国の製造業PMIも発表されるが、こちらが弱めだと冴えない展開が継続か。

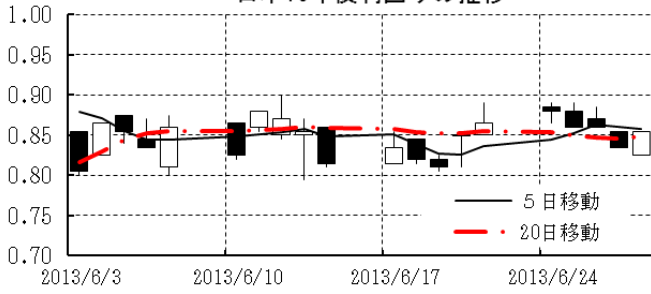
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.132	+2	+0	▲0	+0	▲2	▲2	+0	▲8	+2	+1	+1
	米国	0.355	+5	+7	▲1	+0	+2	▲3	+1	▲3	+9	▲3	+10
	イギリス	0.398	+13	+3	▲12	+1	+5	▲14	▲4	+4	+13	▲1	+12
	ドイツ	0.188	+8	+15	▲8	▲3	▲28	▲23	▲6	+4	+7	▲5	+14
	スペイン	2.267	▲315	+46	▲10	+12	▲42	▲8	▲6	▲74	+24	+12	+17
	ポルトガル	3.473	▲447	+87	▲1	▲33	▲44	▲2	▲17	▲23	▲24	▲34	▲2
	イタリア	1.934	▲237	+57	▲6	+3	▲36	▲30	▲1	▲83	▲40	+20	+27
	アイルランド	1.956	▲401	▲122	▲4	▲28	▲82	▲9	+0	▲37	▲14	+10	▲98
	ポーランド	3.074	▲160	+50	▲2	▲23	+8	+25	▲28	▲55	▲3	▲14	+36
	カナダ	1.221	▲27	+15	▲1	+7	+2	▲21	+5	▲8	+15	▲3	+13
メキシコ	4.350	▲29	+24	▲2	▲10	▲26	▲17	▲12	▲21	▲8	+0	+16	
オーストラリア	2.529	+12	▲1	▲17	▲3	+13	▲9	▲16	▲26	+2	+6	+22	
韓国	2.850	▲43	+22	▲11	▲2	▲6	▲13	▲9	▲2	+22	▲1	+24	
タイ	2.855	▲33	+16	▲3	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	+11	+11	
10年	日本	0.855	+4	▲5	▲1	+10	▲6	▲8	▲11	▲4	+34	▲5	+5
	米国	2.486	▲91	+32	▲5	▲14	+23	▲11	▲3	▲18	▲44	▲4	+40
	イギリス	2.430	+79	+47	▲3	+5	+27	▲12	▲21	▲8	+31	▲1	+34
	ドイツ	1.728	+22	+23	+0	▲7	▲36	▲23	▲17	▲7	+32	▲3	+21
	ギリシャ	10.978	▲1562	▲233	▲32	▲423	▲125	+33	▲146	▲142	▲221	▲47	▲137
	スペイン	4.767	▲217	+47	▲15	▲5	▲8	▲9	▲4	▲93	+28	+4	+33
	ポルトガル	6.448	▲373	+103	+2	▲63	▲88	+20	+4	▲66	▲18	+17	+13
	イタリア	4.545	▲165	+51	▲7	▲0	▲19	▲42	+3	▲87	+30	+9	+34
	アイルランド	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	ポーランド	4.341	▲87	+89	▲7	▲29	+20	+5	▲4	▲68	+26	▲2	+69
カナダ	2.439	+76	+36	▲1	+10	+19	▲15	+4	▲18	+37	▲3	+33	
メキシコ	5.833	+28	+64	▲23	▲6	▲25	▲5	▲13	▲40	+43	+0	+64	
オーストラリア	3.760	+79	+43	+0	+12	+18	▲10	+6	▲32	+38	+11	+39	
韓国	3.400	▲18	+46	▲18	+13	▲6	▲16	▲14	▲3	+27	+6	+39	
タイ	3.733	+24	+34	▲19	▲4	+19	▲11	▲9	▲12	+6	+4	+28	
長短スプレッド	日本	+72.3	+2	▲5	▲1	+10	▲3	▲5	▲11	▲4	+32	▲5	+5
	米国	+213.0	+85	+25	▲3	+14	+21	▲8	▲3	▲14	+36	▲1	+30
	イギリス	+203.2	+66	+43	+15	+5	+22	+1	▲17	▲12	+18	▲0	+22
	ドイツ	+154.0	+13	+8	+8	▲4	+8	+0	▲10	▲11	+25	+2	+7
	スペイン	+250.0	+98	+2	▲4	▲18	+34	▲1	+2	▲19	+4	▲8	+15
	ポルトガル	+297.5	+74	+16	+3	▲29	▲44	+22	+22	▲43	+6	▲18	+15
	イタリア	+261.1	+72	▲5	▲2	▲3	+18	+12	+3	▲5	▲10	▲11	+7
	ポーランド	+126.7	+73	+39	▲5	▲6	+12	▲20	+24	▲13	+30	+13	+33
	カナダ	+121.8	+49	+21	+0	+3	+18	+6	▲2	▲10	+22	+0	+20
	メキシコ	+148.3	+57	+40	▲22	+4	+1	+12	▲2	▲20	+51	+0	+48
オーストラリア	+123.1	+66	+45	+17	+15	+5	▲1	▲10	▲6	+36	+4	+17	
韓国	+55.0	+25	+24	▲7	+15	+0	▲3	▲5	▲1	+5	+7	+15	
タイ	+87.8	+57	+17	▲16	+1	+24	▲5	▲3	▲6	+11	▲7	+16	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

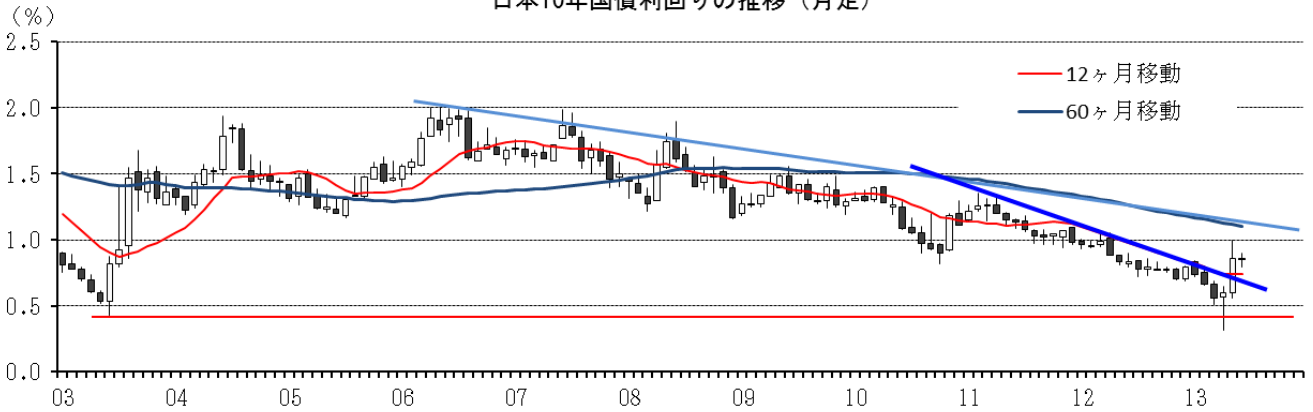
日本10年債利回りの推移



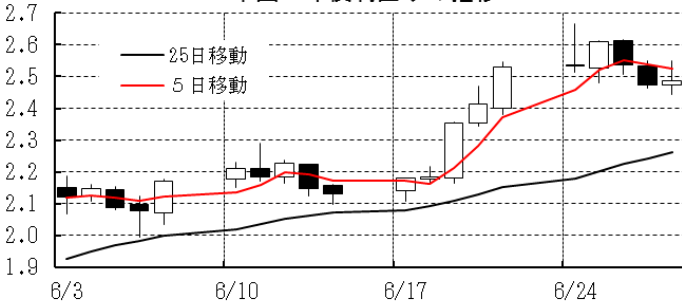
(%) 日本：長短スプレッド (10y-2y) の推移



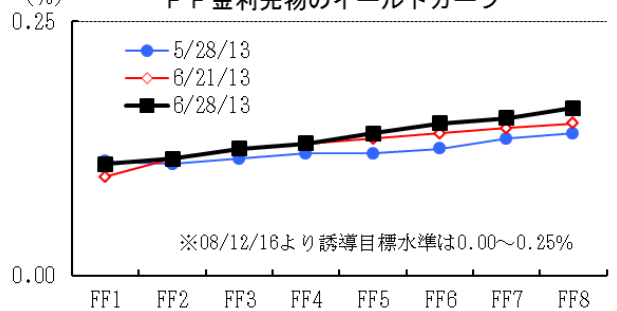
日本10年国債利回りの推移 (月足)



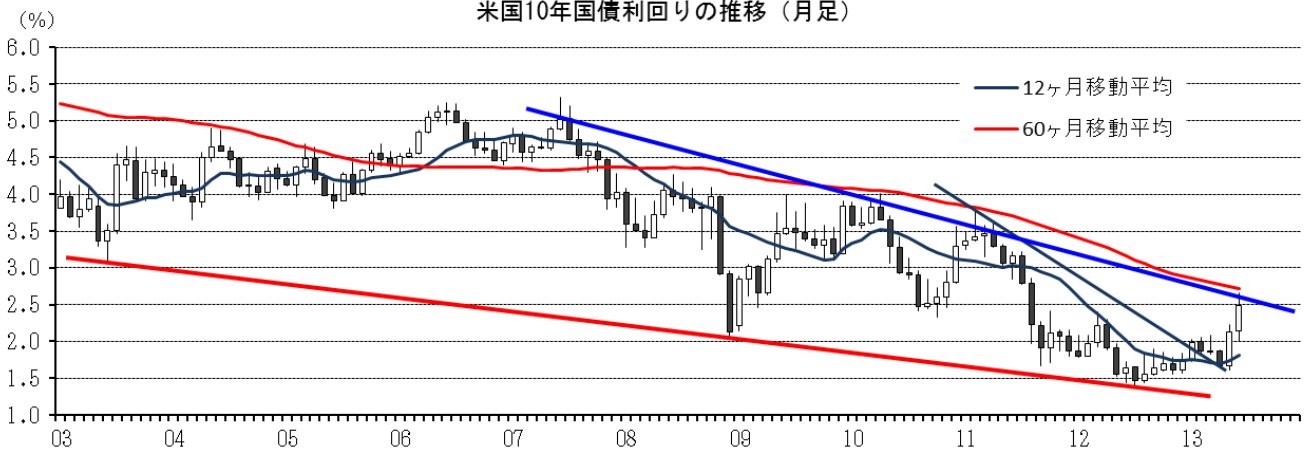
米国10年債利回りの推移



(%) F F 金利先物のイールドカーブ



米国10年国債利回りの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き									
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間				
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前		
日本	日経平均	13667.32	+54.0	▲4.5	+3.3	+10.0	+7.2	+3.8	+7.3	+11.8	▲0.6	▲1.5	+4.3		
	TOPIX	1133.84	+49.4	▲2.9	+3.1	+10.0	+9.4	+3.8	+6.1	+12.6	▲2.5	▲0.0	+4.1		
	日経店頭	1765.03	+32.9	▲9.7	▲2.4	+3.3	+11.6	+3.2	+9.3	+12.5	▲2.1	+5.1	+0.3		
米国	NYダウ	14909.60	+18.3	▲3.2	+0.7	+0.6	+5.8	+1.4	+3.7	+1.8	+1.9	▲1.2	▲1.8		
	S P 500	1606.28	+20.9	▲3.2	+0.9	+0.7	+4.3	+1.8	+3.6	+1.8	+2.1	▲1.0	▲2.1		
	ナスダック	3403.25	+19.4	▲2.5	+1.4	+0.3	+4.1	+0.6	+3.4	+1.9	+3.8	▲1.3	▲1.9		
	フィデリティ半導体	468.43	+26.8	+0.5	+1.6	+2.6	+7.5	+3.4	+2.4	+1.8	+5.5	▲1.3	▲1.0		
イギリス	FT 100	6215.47	+13.2	▲8.1	+1.6	+0.5	+6.4	+1.3	+0.8	+0.3	+2.4	▲1.6	▲3.0		
ドイツ	DAX	7959.22	+29.4	▲6.2	+2.2	+2.8	+2.1	▲0.4	+0.7	+1.5	+5.5	▲1.5	▲4.2		
欧州	ダウ欧州50	2604.51	+11.6	▲7.6	+2.1	+1.0	+2.5	+0.2	+1.9	+1.0	+0.7	▲1.8	▲3.6		
ポーランド	ワルシャワWIG	44747.79	+11.4	▲6.0	+0.0	+5.4	▲1.3	▲1.2	▲2.4	▲2.2	+8.3	+0.1	▲7.3		
ロシア	RT	1278.56	▲0.3	▲8.6	+2.3	+6.5	+6.0	▲5.5	▲4.9	▲3.8	▲5.2	▲2.0	▲3.4		
メキシコ	ボルサ	40623.30	+2.5	▲0.3	+6.8	+4.5	+3.6	▲2.6	▲0.1	▲4.1	▲1.6	▲2.4	▲3.1		
ブラジル	ボベスパ	47457.13	▲9.9	▲15.3	+0.9	+6.1	▲2.0	▲3.9	▲1.9	▲0.8	▲4.3	▲4.4	▲4.6		
アルゼンチン	メルバル	2976.27	+31.2	▲13.0	▲3.1	+18.0	+21.3	▲12.0	+10.9	+13.8	▲9.3	▲7.2	▲4.0		
オーストラリア	AS 200	4802.59	+18.7	▲3.4	+1.3	+3.2	+4.9	+4.6	▲2.7	+4.5	▲5.1	+1.1	▲1.1		
香港	ハンセン	20803.29	+9.3	▲9.3	+2.7	+2.8	+4.7	▲3.0	▲3.1	+2.0	▲1.5	▲2.8	▲3.4		
韓国	総合	1863.32	+2.4	▲6.2	+2.2	+3.3	▲1.8	+3.3	▲1.1	▲2.0	+1.9	▲1.8	▲3.5		
台湾	加権	8062.21	+12.4	▲2.4	+3.5	+1.6	+2.0	+0.6	+0.3	+2.2	+2.0	▲1.9	▲1.8		
タイ	SET	1451.90	+24.0	▲10.4	+3.7	+5.1	+5.9	+4.6	+1.3	+2.4	▲2.2	▲3.4	▲4.4		
インド	ムンバイSENSEX30	19395.81	+14.2	▲3.8	+3.3	+0.4	+2.4	▲5.2	▲0.1	+3.5	+1.3	▲1.3	▲2.1		
中国	上海総合	1979.21	▲9.9	▲14.7	▲4.5	+14.6	+5.1	▲0.8	▲5.5	▲2.6	+5.6	▲2.2	▲4.1		
UAE	ドバイ金融市場	2222.46	+53.1	▲4.3	▲5.9	+0.9	+16.3	+2.1	▲4.3	+15.7	+10.8	▲0.9	▲1.6		

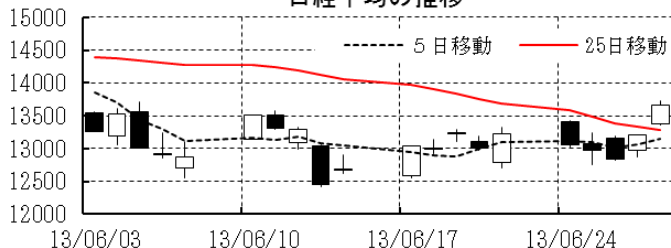
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	99.14	<b>▲24.8</b>	+3.2	▲1.3	<b>▲5.2</b>	<b>▲5.7</b>	▲0.9	▲1.8	<b>▲3.4</b>	▲3.1	<b>+3.5</b>	▲4.0
ユーロ	1.3010	+4.6	+1.2	▲0.8	+1.6	+2.9	▲3.8	▲1.8	+2.7	▲1.3	+1.0	▲1.7
イギリスポンド	1.5212	▲2.0	+1.1	<b>▲7.3</b>	+1.5	▲2.4	<b>▲4.4</b>	+0.2	+2.2	▲2.1	+1.0	▲1.8
スイスフラン	0.9451	+2.1	<b>+3.3</b>	▲1.1	+1.3	+0.6	▲2.9	▲1.3	+2.1	▲2.8	+1.6	▲1.4
ポーランドズロチ	3.3236	+3.6	▲1.6	▲0.3	+2.2	+0.1	▲2.8	<b>▲2.6</b>	<b>+3.0</b>	▲4.1	+0.9	▲4.2
ロシアルーブル	32.831	+0.9	▲4.2	▲0.1	+1.0	+1.7	▲2.0	▲1.4	▲0.2	▲2.7	+1.6	▲3.5
カナダドル	1.0519	▲1.8	▲1.2	▲0.6	+0.2	▲0.5	▲3.4	+1.3	+1.0	▲3.0	+0.3	▲2.8
メキシコペソ	12.928	<b>+5.1</b>	▲2.3	<b>+2.8</b>	+0.9	+1.1	▲0.6	<b>+3.6</b>	+1.5	▲5.6	+0.3	<b>▲4.7</b>
ブラジルリアル	2.229	▲7.2	<b>▲7.7</b>	+0.7	<b>+3.9</b>	<b>+3.0</b>	<b>+0.9</b>	▲2.5	+1.0	▲7.0	▲0.7	▲4.3
アルゼンチンペソ	5.387	▲19.2	▲2.2	▲0.7	▲1.6	▲1.2	▲1.4	▲1.5	▲1.3	▲1.9	▲0.5	▲0.3
NZドル	0.774	▲1.8	▲4.2	▲0.1	+1.0	+1.2	▲1.7	+1.4	+2.4	▲7.3	+2.1	▲3.7
オーストラリアドル	0.9138	▲9.0	▲5.0	▲0.9	▲0.3	+0.3	▲2.0	+2.0	▲0.4	<b>▲7.7</b>	+0.8	▲3.6
韓国ウォン	1142.12	+1.4	▲1.2	+1.2	+1.7	▲2.3	+0.3	▲2.5	+1.1	▲2.8	<b>▲0.9</b>	▲2.5
台湾ドル	30.031	▲0.3	▲0.0	+0.4	+0.1	▲1.7	▲0.5	▲0.5	+1.2	▲1.6	▲0.4	▲1.0
シンガポールドル	1.2679	+1.0	+0.2	+0.7	▲0.1	▲1.3	▲0.1	▲0.2	+0.7	▲2.7	▲0.2	▲2.0
タイバーツ	31.06	+2.6	▲3.3	+0.2	+0.4	+2.4	+0.2	+1.7	▲0.0	▲3.9	+0.2	▲1.8
インドネシアルピア	9925	▲5.1	▲0.6	+1.4	▲0.5	▲0.6	+0.3	▲0.6	▲0.0	▲0.7	▲0.7	▲1.9
インドルピー	59.54	▲4.5	▲6.2	+0.1	▲0.7	+2.6	▲2.5	+0.3	+1.5	▲5.6	▲0.6	▲3.5
中国人民幣元	6.138	+3.5	<b>▲0.26</b>	<b>▲0.06</b>	▲0.08	+0.21	▲0.04	+0.17	+0.74	<b>+0.49</b>	+0.04	<b>▲0.06</b>

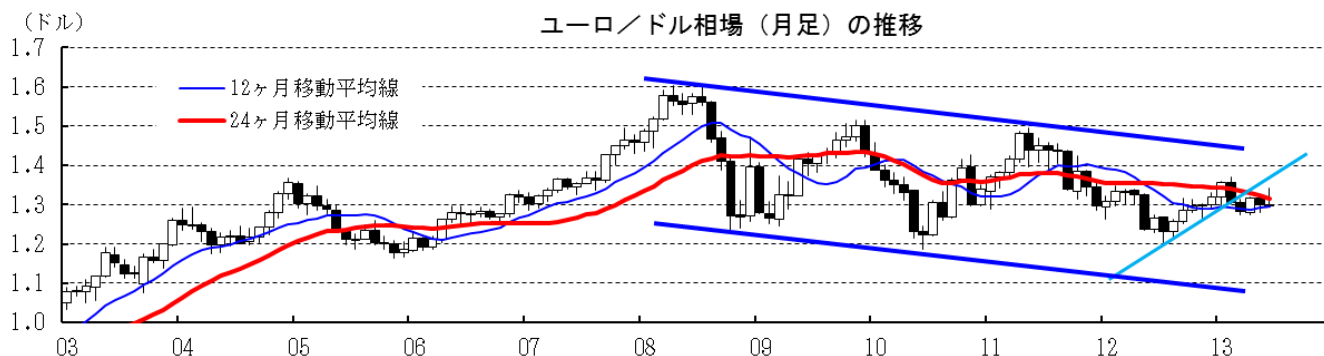
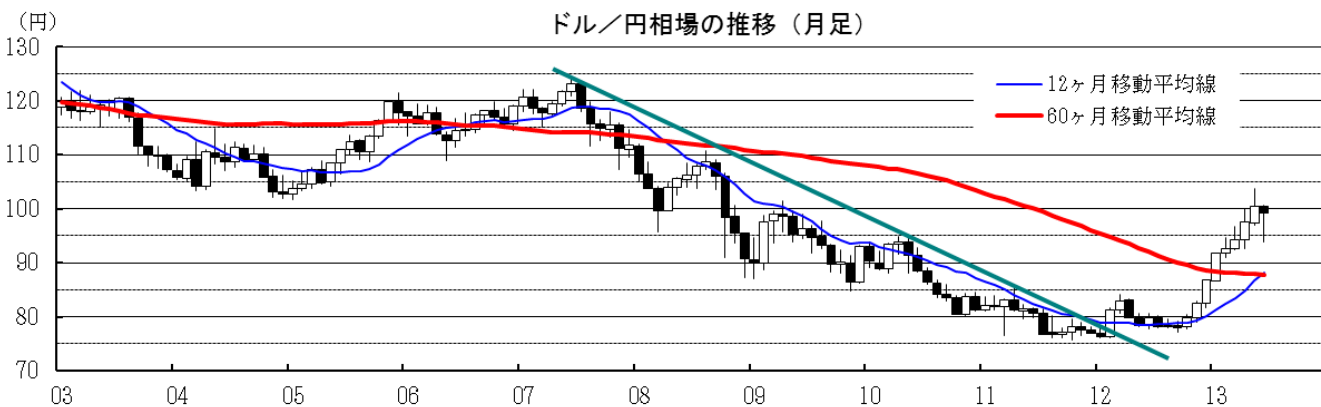
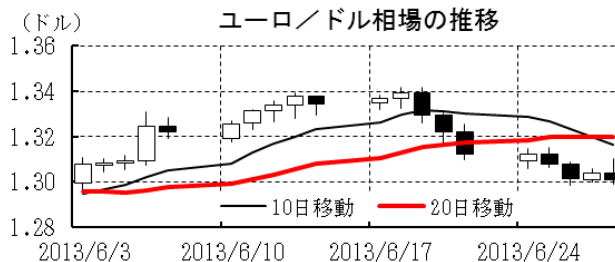
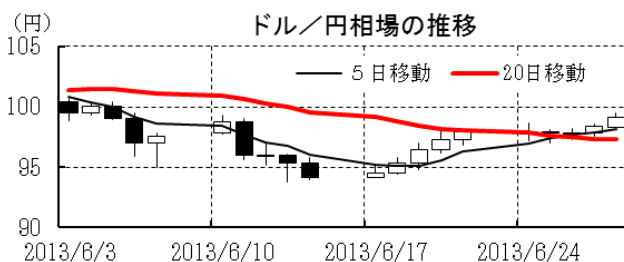
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



[商品]

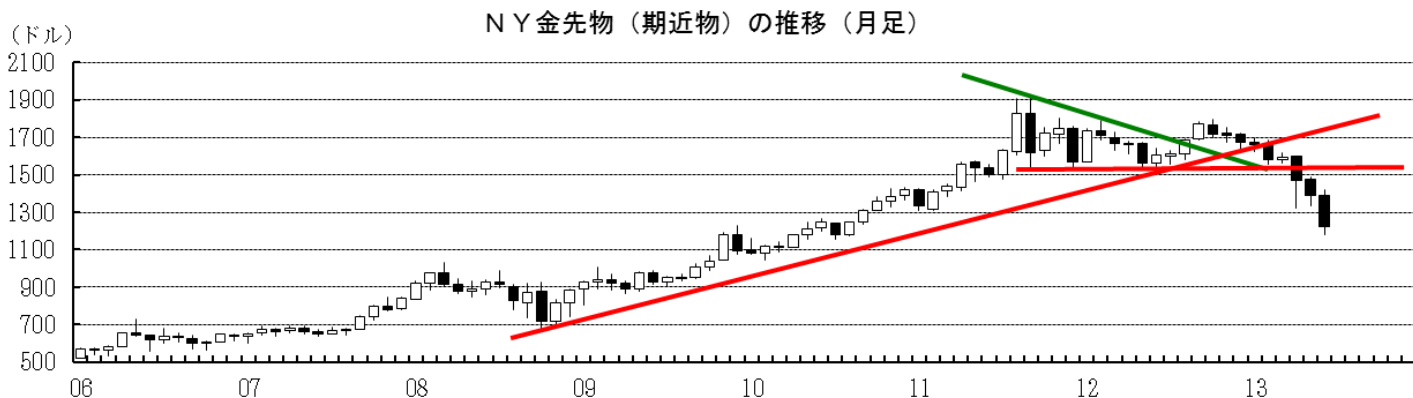
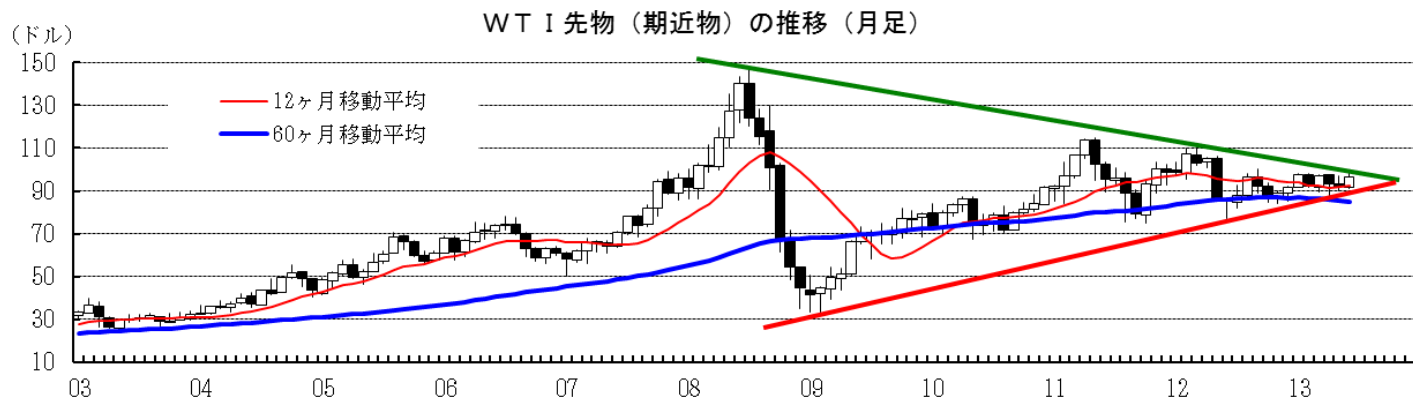
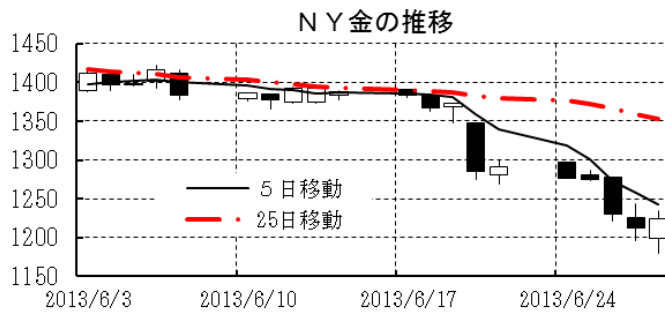
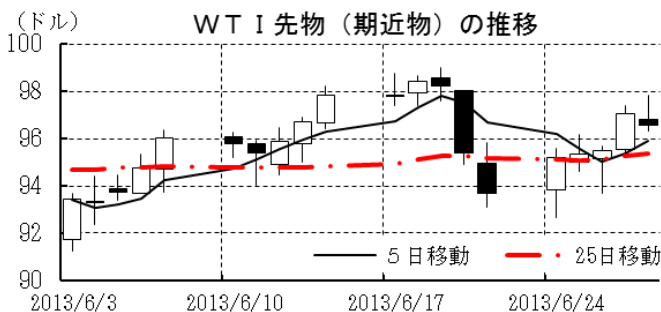
[商品]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	96.56	+24.3	+1.6	+3.1	+3.3	+6.2	▲5.6	<b>+5.6</b>	▲3.9	▲1.6	+1.9	▲4.3
北海ブレント	102.16	+11.8	▲2.0	+1.2	▲0.1	+4.0	▲3.6	▲1.2	▲7.0	▲1.9	+1.3	▲4.7
ドバイ	100.20	+9.0	▲0.7	+0.5	▲1.2	+3.6	▲2.9	▲0.4	▲4.9	▲2.9	<b>+2.0</b>	▲2.8
OPECバスケット	100.37	+10.4	▲0.7	+0.6	▲0.7	+4.2	▲3.3	▲1.7	▲5.7	▲1.9	+1.7	▲3.4
金 (NY)	1223.7	▲21.1	▲11.3	▲5.3	▲2.1	<b>▲0.9</b>	▲5.0	+1.1	▲7.7	▲5.4	+0.3	▲6.9
銅 (LDN)	6,750	▲8.6	▲7.8	▲1.0	▲0.8	+3.0	▲4.3	▲3.5	▲6.4	+3.6	▲1.9	▲3.8
アルミ (LDN)	1,773	▲3.9	▲4.3	▲1.1	▲1.0	+0.9	▲4.1	▲5.0	▲1.8	+1.9	▲4.6	▲3.1
鉛 (LDN)	2,051	+15.4	▲3.2	+1.4	+3.5	+4.3	▲6.1	<b>▲7.4</b>	▲4.0	<b>+8.6</b>	▲2.5	▲4.1
ニッケル (LDN)	13,710	▲15.4	▲7.8	▲2.6	▲3.3	+7.4	<b>▲9.4</b>	+0.4	▲7.6	▲3.7	<b>▲4.8</b>	▲1.7
スズ (LDN)	19,675	+6.4	▲6.8	▲1.7	<b>+7.1</b>	+5.9	▲5.5	▲0.7	▲12.3	+2.6	▲3.1	▲1.9
銀 (NY、現物)	19.67	<b>▲25.4</b>	<b>▲12.0</b>	▲2.3	<b>▲9.2</b>	+3.6	▲9.3	▲0.7	<b>▲14.2</b>	<b>▲8.5</b>	+2.0	<b>▲8.9</b>
プラチナ (NY、現物)	1,327	▲4.5	▲9.1	▲3.4	▲3.9	<b>+9.0</b>	▲5.6	▲0.7	▲4.2	▲3.2	▲3.8	▲4.9
小麦 (シカゴ)	648.50	▲10.7	▲6.5	<b>▲7.1</b>	▲7.9	+0.2	▲9.2	▲2.8	+4.9	▲2.3	▲2.2	<b>+2.5</b>
大豆 (シカゴ)	490.30	+14.9	<b>+10.9</b>	<b>+9.5</b>	▲4.9	+1.4	<b>+2.0</b>	▲6.9	<b>+5.9</b>	+4.4	▲0.4	▲0.7
コーン (シカゴ)	679.25	+4.2	+1.9	+2.6	▲6.7	+6.1	▲2.8	▲3.4	▲1.7	▲3.1	▲1.7	+1.0
CRB	275.62	+1.4	▲3.6	▲0.9	▲1.3	+3.0	▲3.6	+1.2	▲2.8	▲2.2	▲0.5	▲2.8
JOC	120.75	+5.7	▲3.0	▲0.5	+3.6	+3.3	▲1.8	+0.4	▲1.1	▲1.4	▲1.4	▲1.7

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。